

とこの議会だより

No.41

2015. 4



歴史の駅伝 たすきリレー

大正4年に開業した宮守駅、今年で100年を迎えました。この度、取り壊された旧駅舎は、昭和18年に完成。この間、この駅舎を見てきた多くの思い出は、今も皆さんの心に残っています。4月からは新しい駅舎がたすきを受け、スタートいたしました。

主な内容 3月定例会

- ◆ 27年度新規・目玉事業…………… 2～3 P
- ◆ 定例会の概要…………… 4 P
- ◆ 賛否の公表等…………… 5 P
- ◆ 3月定例会議案審議結果…………… 6 P
- ◆ 議会の動き・市民の声…………… 7 P
- ◆ 市民と議会との「懇談会」告知…………… 8 P
- ◆ 女性リーダーと意見を交換…………… 9 P
- ◆ 市政調査会・議会運営委員会報告 …… 10 P
- ◆ 予算等審査特別委員会質疑…………… 11～13 P
- ◆ 一般質問 10人が登壇…………… 14～23 P
- ◆ 私のひとこと、編集後記…………… 24 P

新たな拠点を形にし、
未来へつなぐ予算

27年度 新規・目玉事業

27年度の新規事業等を
ピックアップして紹介します。

14億6,881万円

本庁舎整備事業

中心市街地への市役所本庁舎整備のため、用地取得及び移転補償などに取り組むほか、建築工事も予定されています。

131万円

「遠野市史」編さん事業(新規)

「遠野市史」「宮守村史」の発刊から40年以上が経過していることから、昭和44年以降の「現代編」のほか「資料編」などの発刊に向け、編さん委員会を設置します。

1億1,100万円

岩手国体サッカー会場整備事業

平成28年10月に開催される「希望郷いわて国体」に向けて陸上競技場などの会場整備に取り組みます。

1億4,870万円

携帯電話等エリア整備事業(新規)

携帯電話の不感地域を解消するため、附馬牛町大野平・小出地区、小友町外山地区に携帯電話の基地局を整備します。

15億4,331万円

市民センター大規模改修事業

市民体育館の耐震化などの改修に引き続き、大ホールの整備を含めた市民センターの大規模な改修を行います。

797万円

地域おこし協力隊設置事業(新規)

都市住民に地域協力活動に従事してもらう地域おこし協力隊員2名を設置し、定住に向けて取り組みます。

2億30万円

木質バイオマスエネルギー活用推進事業

これまで費用をかけて処理してきたパーク(樹木の皮)など残材を燃料にする木材乾燥用ボイラーを木工団地内に整備します。

2億1,530万円

とのお創生総合推進事業(新規)

この事業は、国の地方創生に係る平成26年度補正予算で地域住民の緊急支援のために配分された交付金による事業で、3月定例会において26年度予算として補正計上されましたが、27年度に繰り越して事業が実施されます。

事業内容は、次のとおりです。

- (1) 地域消費喚起・生活支援型
 - ア 遠野プレミアム商品券の発行
- (2) 地方創生先行型
 - ア 地方版総合戦略の策定
 - イ 子育て支援の充実(3事業)
 - 不妊治療にかかる医療費の助成
 - 妊産婦健診通院費助成等妊産婦サポート
 - わらすっこ任意予防接種
 - ウ 地域産業の振興(8事業)
 - ふるさと定住、わさびブランド確立支援、TKプロジェクト(新規ホップ生産者受入体制構築)、馬事振興ビジョン、ふるさと賑わい創出、ものづくり雇用定住、SL停車場プロジェクト、で・くらす遠野

賛否の公表

全員賛成または全員反対以外の賛否が分かれた議案について、賛否の内訳をお知らせします。

議案名	
議案第16号	遠野市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について
議席番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17
議員氏名	小林 立栄 菊池 美也 萩野 幸弘 瀧本 孝一 多田 勉 菊池由紀夫 佐々木大三郎 菊池巳喜男 照井 文雄 荒川 栄悦 菊池 充 瀧澤 征幸 小松 大成 細川 幸男 浅沼 幸雄 多田 誠一 安部 重幸
議案第16号の賛否	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ × × ○ ○ ○

※議長は採決に加わりません。○は賛成、×は反対。

賛成討論
法の改正によって介護保険料が増額となるが、ハートフルプランを策定し、さらに質の高い介護事業を展開するにあたり、原資である介護保険料を改正す

反対討論
所得段階の階層の細分化や、基金の取り崩しで負担軽減を図っていることは評価するが、介護保険料基準額で年間7,600円の負担増となる。また、介護保険利用料の2割負担が導入されること、低所得者が介護施設を利用する場合の食費・居住費を軽減する補給給付が縮小・削減されるなど市民への影響は大きく、介護保険法改正に伴う条例改正に反対する。
小松 大成 議員

討論
議案第16号に対し、賛成、反対のそれぞれの立場から討論がありました。

意見書
◆発議案第2号
ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成書の拡充を求める意見書
ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成

条例改正
◆発議案第1号
遠野市議会委員会条例の一部改正
教育委員会の制度改正に伴い、必要な改正を行いました。

議員発議
今定例会では、2件の議員発議案（条例改正1件、意見書1件）が提出されました。

推薦
農業委員会委員の推薦
議会から次の4名の方を農業委員に推薦しました。
小向幸子さん（附馬牛町）
田中ナオ子さん（上淵町）
菊池妙子さん（上郷町）
菊池由雄さん（宮守町）

平成27年度市議会定例会年間予定

	27年6月	27年9月	27年12月	28年3月
本会議（開会）	6月5日	9月4日	12月4日	2月26日
本会議（一般質問）	8～9日	7～8日	7～8日	29日～3月1日
決算特別委員会		9～11日 14～16日		
予算等審査特別委員会	10～11日	15～16日	9～10日	2～4日 7～10日
本会議（最終日）	12日	17日	11日	11日

定例会の本会議及び特別委員会の開催時刻は、午前10時を予定しています。ただし、最終日の本会議の開催時刻は、午後2時となります。
※上記は予定であり、議会の会期は、その都度定例会毎に正式に決定されますので、変更があった際はご了承ください。

【議会だより40号の記事訂正とお詫び】 議会だより40号の4ページ「12月定例会議案審議結果」の表中、発議案の番号（第7号から第9号まで）が間違っておりました。それぞれ第10号、第11号、第12号となりますので、お詫びして訂正いたします。

平成27年度予算

210億8千万円可決



平成27年3月定例会が2月27日に招集され、3月13日までの15日間の会期で開かれました。今定例会では、市長の施政方針演説及び教育委員長の教育行政推進基本方針演説がありました。一般質問には10人の議員が登壇し、市政を問いました。提案された条例17件、平成27年度一般会計予算ほか14件、その他3件の全35議案を原案のとおり承認・可決しました。また、議会推薦の農業委員4名が選出されました。最終日には人権擁護委員の人事議案1件を同意、発議案2件を可決しました。

3月定例会

議会の動き(1~3月)

Calendar of council activities from January to March, listing dates and events such as committee meetings, reports, and public events.

◆ 3月定例会議案審議結果 ◆

Table of council resolutions (議案) with columns for resolution number, name, and voting results (賛成/反対).

市民の声

このコーナーでは、市民のみなさまから議会に寄せられたご意見等について一部ご紹介いたします。(文章は、原文のままですが、長い場合は抜粋して掲載しています。)

孫ができて、子育て支援の記事が強く関心を持ちました。昔に比べると環境に恵まれてきているとは思いますが、ますますの発展に期待したいですね。遠野が子育てするのが最適な町になるといいと思います。(宮守町 女性)

議会だよりいつも読んでいます。ボケ防止に新聞とか本、なんでも目を通して見ます。テレビより私は読む方が好きです。みなさん私達のために頑張って下さいましてありがとうございます。(宮守町 女性)

私は震災で大槌町からきました。すぐに遠野市民となり議会だよりを読んで見ます。色々と課題があると思いますが、市民に寄り添う議会報をよろしくお願い致します。議員の皆様へ、被災者の生活問題もよろしくお願い致します。(上組町 男性)



【開催日】 平成27年2月3日
【場所】 あえりあ遠野中ホール
【参加者】 新田勝見議長
 安部重幸副議長
 菊池由紀夫総務常任

委員長 萩野幸弘教育民生常任委員長
 任委員長 菊池充産業建設常任委員長
 委員長 菊池巳喜男広聴広報常任委員長

女性リーダーと意見を交換 遠野市地域婦人団体協議会リーダー研修会

このリーダー研修会は、市議会議員と地域課題について意見交換すること、地域活動における女性リーダーを育成しようと、遠野市地域婦人団体協議会が「遠野市議会議員団と語る会」として開催したものである。

研修会には、地域婦人団体協議会の会員や市議会議員など60人ほどが参加し、「子育てするなら遠野」と婦人会の関わりについてと「女性リーダーの育成について」の2つのテーマについて、意見交換が行われた。

意見交換の主な内容は次のとおり。

1 「子育てするなら遠野」と婦人会の関わりについて

- ◇進学、就職等で遠野を離れた子どもを遠野に戻す手立て
- ◇職場の理解と三世代家族による子育てスタイルの理想性
- ◇婦人会、老人クラブなどの地域団体の子育て支援
- ◇未婚者解消のための仲人活動
- ◇女性リーダーの育成について
- ◇婦人会会員の高齢化の状況
- ◇他団体との交流による活性化
- ◇市議会女性議員の誕生
- ◇模擬議会開催、議会の傍聴
- ◇2つのテーマの他に身近な道路やゴミの処理についても話されるなど、参加した婦人会員たちは研修を通じて、地域の女性リーダーとしての今後の活動をどのようにしていくか、思いを新たにしていた様子であった。



平成27年度 市民と議会との「懇談会」を開催します。

市民の「声」を議会に反映します。ぜひご参加下さい！
 どなたでも参加できますので、ご都合のよい会場へお気軽にお越し下さい。

◆主な内容◆ ○3月定例会報告 ○H26「懇談会」の要望等への対応

◆開催日時および場所

開催日	開催時間	会場	班編成
4月21日(火)	午後7時～8時30分	あえりあ遠野中ホール	第1班
	午後7時～8時30分	綾織地区センター大広間	第2班
	午後7時～8時30分	土淵地区センター和室	第3班
4月22日(水)	午後1時30分～3時	宮守ホールべごっこホール	第1班
	午後6時30分～8時	上郷地区センター大広間	第2班
	午後7時～8時30分	小友地区センター和室	第3班
4月23日(木)	午後7時～8時30分	附馬牛地区センター和室	第1班
	午後7時～8時30分	松崎地区センター会議室	第2班
	午後7時～8時30分	青笹地区センター和室	第3班

※ 宮守町は昼の開催、上郷町は他の会場より30分早い開催となりますので、ご注意ください。

◆担当班の編成

第1班	第2班	第3班
小林 立栄 瀧本 孝一	菊池 美也 菊池由紀夫	萩野 幸弘 多田 勉
照井 文雄 瀧澤 征幸	菊池巳喜男 荒川 栄悦	佐々木大三郎 菊池 充
多田 誠一 安部 重幸	細川 幸男 浅沼 幸雄	小松 大成 新田 勝見

「市民と議会との懇談会」が変わります！

議会改革の取り組みの一つとして、平成24年11月から年2回開催してきました「市民と議会との懇談会」ですが、市民の皆様の声をより政策提言に結びつけるため、次のとおり変更になります。

- ①年1回の開催……これまで春と秋に開催しておりましたが、春の開催のみとなります。
- ②市民の皆様の声を常任委員会で調査・研究……これまでは、いただいたご提言等を精査し、重要なものについては市に対し要望していました。今後は、常任委員会で1年間かけて調査研究し、政策提言につなげてまいります。なお、緊急性の高い事項については、翌年度の予算編成に反映されるよう、随時政策提言していきます。
- ③関係機関・団体との懇談会の実施……常任委員会で調査・研究においては、関係機関・団体の皆さんとの懇談会を実施し、より多くの市民の皆様の声を聴かせていただくよう取り組みます。

予算等審査特別委員会

予算等審査特別委員会（議長を除く17人の議員で構成、委員長は萩野幸弘議員、副委員長は菊池美也議員）は、条例18件、予算15件、その他2件について付託を受け、審議を行いました。今委員会では、今後の施策全般にわたり活発な質疑が交わされました。その結果、全35議案が原案のとおり可決されました。

とのおの創生総合推進事業について

問 2款総務費の企画費は、27年度各種事業を前倒しして、26年度予算に補正計上したと理解してよいか。

答 通常であれば27年度当初予算に計上するものだが、国からは補正予算に計上する条件で事業の採択を受けており、緊急支援として前倒しで補正予算計上したものである。

問 地方版総合戦略の策定について、26年度は緊急的な対応であったが、27年度以降の対策はどのようなものか。同じ事業内容でも対象となるのか。

答 国では27年度から5年間実施するとしている。地域の事情に合った対策については、事業を引き継ぐ内容もあれば新たな事業を実施することも可能であり、次期総合計画の策定と合わせて27年度中に策定する。

遠野東工業団地等整備事業費について

問 誘致する企業によるメリットは、工場増設によって、雇用の拡大が図られると見込んでいるのか。

答 1社で工業団地のすべてを利用することを考えている。

問 面積規模と完成時期は、市の所有する土地で、89,000㎡である。9月定例会で補正した2千万円の予算で調査設計を進めており、約1年かけて整備を完了し、売却し

※とのおの創生総合推進事業の事業項目については、2ページの「27年度新規・目玉事業」に掲載しています。



工場建設により、雇用拡大が期待される遠野東工業団地

遠野市教育委員会教育長の職務に専念する義務の特例に関する条例の制定について

問 今までは、教育委員の中から教育長が互選されていたが、今回から市長の任命となり、教育会議も市長が主催する。市長の発言力が大きくなるが、教育の中立性が担保されるのか。

答 市長が教育委員を任命するにあたっては、議会の同意が必要であり、新教育長についても同様である。また、教育委員会は新制度になっても、執行機関としての権限を有し、新教育会議の場合も市長と教育長の構成のもとでの会議であり、仮に市長との意見が調整できなかつた場合は、教育委員会の判断で決定する事になっているので、充分に中立性が担保される。

問 第三者的な教育監査委員とか学校監査委員といった中立性

交通指導員の定数確保対策は

問 交通安全指導対策費では交通指導員26名で470万円となっているが、定数35名に満たないのはなぜか。

答 26年3月に4名が退任したが、その後の5月には1名のみ任命にとどまった。今後も引き続き定数に近づける努力をしていきたい。

問 27年度は新たに専任交通指導員報酬として224万7千円を計上しているが、交通指導員の定数には含まれないのか。

答 専任交通指導員であり、交通指導員の定数には含まれない。定数には含まれない。定数に含めないで交

除排雪の困難箇所を調査

市政調査会



除排雪が困難な住宅密集地区を調査

【調査日】平成27年1月22日
 【調査箇所】遠野町、松崎町
 【参加議員】17名

市政調査会1月例会を開催し、市役所本庁舎整備事業の進捗状況と遠野町、松崎町の除排雪の困難箇所について調査を行った。市議会では、市議会定例会がない月に、市民の要望などを市政に

反映させるように調査を行っている。今回は、市役所本庁舎整備について、進捗状況の確認と担当課との意見交換を行い、その後、除排雪が難しいと声が上がっている材木町、下組町、松崎町などの8カ所での現地調査を行った。道路の幅員が狭く機械が入りにくいことや住宅が密集していることで機械での除排雪が困難であること、高齢者の一人世帯が多く自力では除排雪ができていない地域から出ている意見を地域の代表者などから聞き取り、状況を確認した。今回調査した以外にも市内では除排雪が困難な場所があるので、市議会定例会等で除排雪対策について議論していきたい。

議員報酬の引き上げを調査

議会運営委員会視察報告



北秋田市では、市当局と議会からそれぞれの立場のお話を聞きました

【視察日程】平成27年2月16日
 【視察研修先】秋田県北秋田市
 【参加議員】瀧澤征幸 小松大成 多田誠一 瀧本孝一 菊池美也 新田勝見 安部重幸

若者や女性が議員選挙に挑戦できる条件整備が課題であることから、全国でもまれな事例である北秋田市の議員報酬引き上げについて研修した。

北秋田市は、平成17年に4町が合併して市になり、当初の議員報酬の額は旧4町の報酬の額を適用させ、その後、均一化を図り23万2千円となっていた。これまで、特別職報酬審議会からの答申を受け、何らか報酬額引き上げの案が市長から出されているが、豪雨災害の発生等を考慮し据え置きとされた経緯

がある。しかし、平成26年12月定例会において7万円引き上げ、30万2千円となった。この引き上げは、全国と同規模程度の自治体と比較し決定されたものであるが、改正には4名の議員の反対があったとのこと。北秋田市の市長は、県議会議員を6期務め

市議会議員の立場への理解が深く、今回の引き上げが行われた理由である。議員報酬30万2千円という額は、くしくも本市の額と同額であり、平成25年12月末現在における類似する市の中では、全国で60市中40位となっている。

通指導教育等の取り組みができる専門員として計上した。地域別では宮守町が7名、遠野町が2名と人口数からみて差があるため、少ない地域を重点的に補充していきたい。

地区センターのあり方は

地区センターについて、進化まちづくり検証委員会ではどのように審議されているのか。

具体的にはまだ出ていないが、消防分団単位に有ってもよいのではという意見もあったことから、鱒沢、達曾部の地区センター化が可能か検討している状況である。

宮守総合支所の環境が変わるのではと心配されるが、地区センターと総合支所との兼ね合いをどう考えているのか。

宮守総合支所のあり方についても一体として検討している

が、あくまでも住民目線で物事を考え、地域の意見を伺って進めたい。

地域おこし協力隊について

地域おこし協力隊設置事業の内容は、地域協力活動を従事する「地域おこし協力隊員」を委嘱し、地域の活性化を図るもので、労働力不足、農業の担い手不足に対応したい。最終的には、協力隊員の移住、定着を目的としており、期間は最長3年で「旧上郷中学校利活用担当」と「農業活性化担当」の2名を予定している。公益社団法人青年海外協力協会（JOC A）に、隊員の募集や、中間的な窓口として農家支援室やセンター等との連携や調整を行うなど、コーディネートを委託する。

地域ごとに求める人材は違う。地域ニーズに沿った人材の募集をするべきでは。

今後、県の補助も含めた整備計画の見通しは。

携帯電話が利用できない地区は、1世帯だけの地区も含め12地区が残る。この制度は県の嵩上げ補助も可能な事業であるが、

地域との組み合わせは重要である。マッチングできるような考えで取り組みたい。

携帯電話等エリア整備事業について

27年度の事業計画はどうなっているか。

遠野市携帯電話等エリア整備事業分担金徴収条例で説明したとおり、国が2/3、市が2/9、通信事業者が1/9を負担し事業実施するものである。今年度は、市の計画に基づき3事業者が附馬牛町大野平地区、小出地区、小友町外山地区の3カ所3エリアの解消を図るため事業化するものである。

今後、県の補助も含めた整備計画の見通しは。

携帯電話が利用できない地区は、1世帯だけの地区も含め12地区が残る。この制度は県の嵩上げ補助も可能な事業であるが、

県からの情報では現在のところ考えていないと聞いている。震災以降、安否確認を含め安全安心の確保のためにも事業費の確保に時間がかかることも予想されるが、事業者とも協議しながら、県に対しても嵩上げ等について要望し計画的な整備に努めてまいりたい。

合同金婚式のあり方について

高齢者慶祝事業に合同金婚式は入っているのか。

金婚式は、会費制をとっているのですが、会場使用料は、市が共催して、かからないようになっていないか。

年金で暮らしているご夫婦は参加がなかなか大変であるが、どのように捉えているか。

今は実行委員会での開催になっているが、確かに会費が高いので参加者が少なく

なっている。呼びかけは、民生委員や地区センターで広く行っているが、家族の中でお祝いするか、合同でお祝いするか、過渡期でもあるので、実行委員会の中で課題としていきたい。

町単位で開催する方が、参加率が高くなるのではないかと

参加者の自主申告により実施しており、合同が良いのか、地区単位が良いのか、一つの参考としていきたい。

26年の集計では、インフルエンザワクチン接種が118件で50%、ロタウイルスワクチン接種が79件の33%となっており、予防接種が大半を占めているが、病児等保育施設や一時保育での利用もある。

2、3年で使い切ってしまうのではなにかと思うが、3歳児に再配布してはどうか。

3歳児は、就学前の折り返しの節目であり、ぜひ前向きに考えたい。



多くのご夫婦に参加いただけるよう改善が期待される合同金婚式

市の時代はホームページによる情報の発信が非常に大事であり、有効な手立てで付かなかつたのか。

市のホームページの管理について

市のホームページの中で、農業委員会に関する更新が遅れていると思われるが。

更新の必要に迫られていると認識している。謙虚に反省をし、直ちに最新情報への切り替えに努めている。

今の時代はホームページによる情報の発信が非常に大事であり、有効な手立てで付かなかつたのか。

初めには担当部署ごとにチェックをしていく。遠野市経営改革大綱において「情報公開」は重要な位置づけとし

ている。市のホームページの全体内容が最新情報でなければならぬことは大原則である。

最新情報への更新が現実となるよう具体的なシステムの再構築が必要であり、即急に取組まなければならぬ課題である。

放射能汚染牧草の再ラップ化について

再ラップ化した汚染牧草の保管場所とその後の対応は。

市の焼却施設が今年度で廃止されるので、焼却しきれずに残る分について、再ラップ化して現在の場所に保管する。5年間ぐらい保管し、その後協議をしながら中部広域行政組合の下での処分を考えている。

経費はどのようにするか。

現在も今までかかった経費は、東京電力に請求している。汚染牧草の処理が終了するまで請求していく。



汚染牧草の安全かつ早期の処分が求められている

市内何カ所に保管しているのか。

現在は、市内3カ所に保管しており、2カ所は大型のテナント、1カ所は建物を借りて保管している。再ラップ後は、焼却炉が休止した時点で、テナントでの保管を考えている。

酪農振興に対する施策は

酪農家の現状をどのように捉え、27年度予算に反映しているのか。

酪農の場合は育成牛の保留が多いが、47戸の農家が今後も一次産業を支えていく上で、現状に沿った支援策が必要ではないか。

育成牛の保留には当然経費も要するので、酪農部会の意見を聞きながら対応を進めたい。

ホルスタインの預託施設の必要性についてはどうにか考えるか。

乳用牛のキャトルセンターは必要と思うが、農家の意向等を伺いながら考えてい

きたい。

スクールバスの安全対策について

スクールバスにおいて、事故等に備えた訓練の実施状況は。マニュアルは整備されているか。

それぞれの委託業者ごとに訓練している。マニュアルについても業者ごとに用意をし、運転手にいきわたっていることを認識しているが、統一されたマニュアルはない。

児童生徒用の避難マニュアルはあるか。

児童生徒用の避難マニュアルは、これまで無かった。「マナー」「時間を守る」などスクールバスに関することは、学校単位で指導している。今後は、全ての学校に通用するような統一した児童生徒用の避難マニュアルを作成し、避難訓練も実施する。運転手用のマニュアルも同様に考える。見直しを図り、正すべきことは正していく。



子どもたちが、安全に通学できる取り組みが必要



菊池 充 議員
(遠野一新会)

一問一答方式

【その他の質問】

- 遠野ハートフルプラン 2015 について
- 農業振興政策について
- 小学校運営について

総合計画の見直しについて

問.....

平成28年度からの新たな総合計画が策定されるにあたって、その土台となる構想に見直しはあるか。各計画を見直す際の基本方針、策定にむけての手順とその時期を問う。

答.....

策定にあたっては市総合計画審議会に諮問した上でまとめ、基本構想を平成27年6月議会に、基本計画は、12

月議会に上程したいと考えている。

問.....

基本計画における財源確保について、厳しさが予想されるが、その見直しについて伺う。

答.....

次期総合計画の策定にあたり、歳入については、本市の歳入の約4割を占める地方交付税は、優遇措置の終了と、今年10月の国勢調

査人口の減により減額される見込んでいる。歳出については、福祉関係費用、施設整備に伴う維持管理費用をはじめ増加が見込まれる。予算編成にあたっては、メリハリをきかせ、厳しく優先度を付け、市民福祉の向上に努めてまいりたい。



新たに策定される総合計画と各種計画

地区センター機能の強化について

問.....

今後集落を維持するためには、地区センター機能強化が最も重要と思われるが方向付けと時期について伺う。

答.....

本市における人口減少は、市中心部から離れた集落において、より深刻なものとなっており、今後の地域コミュニティ活動の低下を危惧する声もある。市では「進化まちづくり市民ワーキング会議」

で議論をいただいております。新たに策定する総合計画に盛り込んでいきたい。

問.....

地区センター機能の強化とともに、宮守町達曽部地区、鱒沢地区への地区センター設置による活動拠点の充実について伺う。

答.....

進化まちづくり検証委員会では、市民の安全安心を守るため、消防団による地域防災を切り口としたコミュニティづくりについて提案されており、現在未設置である達曽部・鱒沢地区を含めた1町10カ村を単位とする地域コミュニティの新たな拠点づくりについて、早急に検討をすすめた

子どもの医療費無料化について

問.....

全国的に、子どもの医療費無料化は珍しく無くなってきており、県内でも少なくない自治体で実施されている。4月からは新たに一関市でも実施する。これまでも「子どもの医療費無料化」を再三求めてきたがいよいよ実施に向けた検討をすべきである。また、岩手県は、これまで頑固に拒否し続

けてきた「子どもの医療費・現物給付」に向け取り組むと表明した。給付にあたっては窓口負担の無い現物給付を求める。

答.....

「子どもの医療費無料化」については小松議員から再三質問を受けている。遠野市において乳幼児から中学生までを医療費無料化した場合の給付費は18,381千円増と



子育ての経済的負担を減らすため、子どもの医療費無料化が期待される

なる。限られた財源のなかで、どのような子育て施策を充実させるべきか、総合的な観点から判断する。医療費の現物給付方

式への移行は、平成28年8月を目処に県内統一して実施する予定であり遠野市も実施に向け準備を進めてゆく。

教育委員会制度改革に対する教育長の見解について

問.....

教育委員会制度が大きく変わり、教育委員会に対する首長の指揮権限が強化される。政治の中立性と教育内容への首長の関わりについて、今回の法改正を

答.....

法律改正の趣旨は「教育の政治的中立性、継続性、安定性を確保しつつ、地方教育行政における責任体制の明確化、迅速な危機管理体制の構築、地方公共団体の長と教育委員会との連携、地方に対する国の関与の見直しを図る」とされる。議員指摘の通り教育委員会制度は戦前の反省から、一般行政から教育行政を分けて、政治的な影響力がストレートにおよばない地方教育行政の形が出来ている。今回の法律改正において行政からの独立性・中立性は担保されている。



小松 大成 議員
(無会派)

一括質問方式

【その他の質問】

- 政府が進める「農協改革」に対する市長の見解について
- 改正介護保険法に対する市長の見解について



佐々木 大三郎 議員
(市民クラブ)

一問一答方式

農業振興対策について問う

問.....

農業を取り巻く環境は、農水省の地域活力創造プランや米価の大幅下落により激変しているが、この現状に対する見解は。

答.....

よる担い手への農地集積の進捗状況と対応策は。

問.....

が、大規模営農希望者には関係機関や団体と一体となって対応する。

問.....

減反水田にどのような転作作物を奨励するか。

問.....

地元加工品の売り上げを伸ばす手段として、地酒や加工品を地元で消費する「乾杯条例」等の制定を検討すべきでは。

答.....

全国でも、JAや公設試験場で実証や活用が行われている。畜産農家の需要と転作、飼料用米の生産体制を見ながら時期を見て検討したい。

六次産業化について問う

問.....

六次産業推進本部のこれまでの活動成果は。

答.....

条例化よりも、地元商品に自信を持って地産地消する文化を定着させたい。

答.....

イトーヨーカ堂とエスフーズ、遠野市との三者協定を踏まえ、遠野牛の加工施設を整備する。また、どぶろく飴やポップ和紙の開発がある。

問.....

飼料用米を加工して家畜の餌にする稲子実発酵飼料の加工販売事業を検討しては。

答.....

全国でも、JAや公設試験場で実証や活用が行われている。畜産農家の需要と転作、飼料用米の生産体制を見ながら時期を見て検討したい。

答.....

JAによる米の買い取り概算金下落や、T P P交渉による農畜産物関税の引き下げ(案)の報道など、非常に厳しい状況であると認識する。

問.....

本市農家の大規模化は可能か。

答.....

畜産の盛んな地域には飼料作物を、ほ場整備を終えた平場には大豆を奨励しているが、27年産については、産地交付金加算の大きい飼料用米を奨励したい。

答.....

U・Iターン者や地元農家の方に、ポップ耕作の素晴らしさをPRし、基幹作物とした新規就農者の確保と、誘導支援策に取り組む。

問.....

農地中間管理機構に

答.....

10ha以上耕作の認定農業者は60人程である

問.....

遠野産ポップは、ブ

答.....

ランド化され全国的にも有名になったが、高齢化による耕作者減や後継者不足の状況なので対応策が必要では。



たわわに育ったホップの収穫作業

体験移住で交流人口の増加、定住への取り組みを！

問.....

地域経済の活性化、持続可能な活力のある地域づくりを図っていくために、家具や家電、寝具や食器などを備えた体験住宅を整備して、お試して暮らす体験移住の推進、交流人口の増加に取り組み、定住へと結び付けるべきと考える。空き家の

答.....

利活用にもなるのではないか。

答.....

平成18年に「で・くらす遠野」を立ち上げて移住者確保に取り組み、平成27年2月末までに、61世帯121人の方が「で・くらす遠野」を利用して移住している。現在、更なる移住者

答.....

確保のため「空き家バンク」の本格実施に向け、市内の空き家を調査中であり、所有者の意向を確認、相談しながら、物件の確保に努めている。体験住宅の整備は、移住者確保、交流人口の増加に有効な施策であ



盛り上がった移住者交流会

答.....

り、空き家を体験住宅として活用することは、有効な空き家対策の一つとなる。



小林 立栄 議員
(無党派)

一括質問方式

- 【その他の質問】**
- カリンちゃん、くるりんちゃんを利活用した市政情報の発信について
 - 人口減少社会を見据えた、人を大切にしたい持続可能な地域づくりを

インターネットリテラシー・情報マナーの向上について

問.....

インターネットの普及による社会の情報化は、子ども達の生活や心身の問題に大きな影響を及ぼしている。危険だから遠ざけるので

答.....

インターネットの普及によって生じたネット依存やスマホ中毒などは、子どもの健全育成において重大な問題である。一方、これからの社会を生きていくために、情報手段に慣れ親しむと共に、適切に活用できる事も重要と考えている。インターネットリテラシーと情報モラルの両輪が大事な学習内容であり、今後も適切な学習が行われるよう指導してまいります。

※インターネットリテラシーとは、情報ネットワークを正しく利用できる能力



細川 幸男 議員
(無会派)

一括質問方式

国民年金支給額減額は、 老後破綻の要因にならないか

問.....

国民年金の支給額を0.7%下げられると、高齢者が受け取る年金額が少なくなる。市民が、汗水流して苦勞しながら永年にわたり税金や年金を払い、老後生計のために国民の義務を果たしてきた苦勞の結果が、掛け金無しの生活保護費より4割くらい少ない6万円程度の国民年金額では老後の生活が厳しくなると思うが、市長の考えは。

答.....

4月に施行される生活困窮者自立支援法に基づき、相談窓口を設置し、専門職員を配置する。専門職員を配置して、この新制度を活用しながら相談支援体制を一層充実させ、福祉部門のみならず関係部署や他団体との更なる連携を図りながら進めていく。



生活困窮者のための自立生活相談窓口が設置されます

放射能汚染対策の 状況について

問.....

当市の放射能被害は、しいたけ、牧草、野生動物に被害があったが、人身には影響なく、事故当時は、市民の生命財産を守るため懸命に働いていると聞き、感謝していた。しかし、事故から3年、今年の2月23日の聞き取り調査の際には、事故当時の真剣な取り組みは感じられなかった。現状の聞き取りの

答.....

放射能汚染対策については、市長を本部長とする対策本部を設置し、全庁をあげて対応している。また、市議会でも放射能汚染対策調査特別委員会を設置している。現在の空間放射線線量は、国の基準を大幅に下回り、規制解除に向けた除染作業を実施する。

中では、「他の地区では癌の発生が増えていると聞くが、本市では放射能汚染と因果関係はないか」と尋ねると、「被害届がない」「市が調査する義務、責務はない」「他市町村も調査は行わない」等、他市町村の事例で判断したような回答であったが、市長の考えは。

高校生への就学援助費 制度の創設を期待する

問.....

本市における「奨学金貸与制度」の中で、高校生の授業料の無償化に伴う奨学金貸与の現状や課題は。

答.....

高校生への奨学金制度は月額1万5千円以内となっているが、最近の実績は平成21年度4名、平成22年度及び

23年度は各1名、平成24年度から今26年度については申請がない。

授業料の無償化で、高校生への奨学金の貸与については見直しの時期に来ていると考えている。

問.....

「子育てするなら遠野」の施策を充実させるため、生活困窮世帯等への高校生に、奨学

金から返済義務のない就学援助費制度の創設を提案する。

答.....

国の動向を注視するとともに、「子育てするなら遠野推進本部」で支援制度について検討を重ねており、次代を担う子どもたちの学びの機会均等を図るよう、支援策の充実に努めていく。



中山間地の農地を維持管理する水稻の共同防除作業



農村景観を維持する水田の法面の草刈り作業

問.....

効率性、経済性、市場原理を追求する今の国の農政は、中小零細農家の切り捨てにつながり、特に中山間地の農地の荒廃を招き、「永遠の日本のふるさと遠野」の農村環境や景観の保全に大きな影響が出て来ると思われ、その認識は。

答.....

農業は「いのちの産業」である。国の一律の政策はいかかなものか。成長産業として足腰の強い攻めの「産業政策」と、地域特性を生かし多面的機能の維持や国土保全を図るた

問.....

中山間地の農地のダム湖的淡水機能をはじめとする、多面的機能の果たしている役割の認識は。

答.....

中山間地域の農用地は、農作物の生産環境の場のみならず、洪水の防止や水源の涵養、土壌浸食の防止、大気の浄化、美しい農村環境の保全など多くの機能を有し、重要であると捉えている。



瀧本 孝一 議員
(市民クラブ)

一問一答方式

【その他の質問】

- 生活困窮者自立支援制度の取り組みと学習支援等について



菊池 美也 議員
(政和クラブ)

一括質問方式

【その他の質問】

- スクールバス運転手の体調管理について
- 安全な通学路の整備と確保について

人口減少・地域消滅に抗いたい！
自分達の遠野は、自分達の
知恵と工夫で生き残らせる。



「東北の駅100選」に選定された遠野駅

問

昭和30年から人口が減り続けているが？

答

約半世紀で4割以上の減。10月の国勢調査ではより厳しい数字を覚悟する。跳ね返す、立ち向かう気概・挑戦が大事。減少のカーブを緩やかにする知恵と工夫が問われている。

問

少子化対策(自然増)と若者定住促進策(社会増)が互いに作用してこそ、人口減少を止めることができるのでは？

答

自然増と社会増の両輪が必要。『子育てするなら遠野推進本部』を立ち上げ、自然増に

問

取り組んでいる。社会増では、定住対策『でくらす遠野』により、61世帯121人が移住。うち20〜30代が約4割。「仕事」も重要。遠野東工業団地9haの整備に着手する。周辺市町村とも連携をはかり、雇用を確保する。さらには遠野独自の起業化支援『商工業チャレンジ応援事業』、『青年就農給付金』や『ア

スト・パワーアップ事業』もある。「ふるさととは好きだけれども、職場があれば……」このような中学生の声が私にも届いた。彼らの期待に応えるためにも、全力を挙げて取り組む。

どうする？
遠野駅舎の未来について

問

遠野駅舎の建て替え方針が明らかになった。観光の中心的存在であり、街づくりの象徴でもある現駅舎を後世に残すべきでは？

答

JR側の議論では、現駅舎は経済性から不要。しかし、魅力ある地域を創るのが『地方創生法』の理念。単なる解体ではなく、利活用や保存といった選択肢も含め、街づくりのコストをJRには考えてもらわなければならない。「遠野駅舎の未来を考える会」への参画希望が多い。最終的には100近い団体が加盟するのは、これは間違いなく力になる。この市民力を背景にJRと向き合う。「鉄道をもっと利用しよう」といった貴重な意見もある。誠意を見せながら駅舎問題に対応していく。

高齢者の生きがいづくり
について

問

当市においても年々高齢化率が高くなっていく中、高齢者の方々の生きがいづくりは、子育て支援や若者の定住対策と同様に、市の活性化を左右する重要なポイントと考える。そこで、当市が今まで取り組んで来た高齢者の生きがいづくりについて伺いたい。

答

市が事業委託して実施している「生きがい活動支援通所事業」や、地域住民が中心となって開催している「ふれあい・いきいきサロン」、そして元氣促進、体力充実を図るため「体力アップ教室」や「転倒骨折予防教室」の開催、ICT健康塾への参加の呼びかけ等を行っている。

問

また、シルバー人材センターは、それぞれの知識や技能を活かした就業により健康を保持し、生きがいづくりや社会参加につながる大切な事業と考えているし、高齢者自身が組織している老人クラブにおいては、自らが行う地域活動・スポーツ大会・健康づくり事業等の活動に対して支援を行っている。

再び高齢者を第一線に！！



生き生きと活動する高齢者の方々

問

今の高齢者の方々、戦後の復興期や高度経済成長期を自ら切り開いた、或いは支えてきた方々であり、知識・知恵・経験・技術全てにおいて人生の先輩として卓越した能力を有していると認識している。地域の総合力の一員、又は、核と

答

してその方々を巻き込んだ地域づくりを考え、実現することにより、それが本当の意味での高齢者の方々の生きがいづくりにもなるのではと思うが？

じたり重荷に感じてもらってしまう場合が多くなると思われ、市としても当事者意識も持ちながら高齢者の生きがいづくりの仕組みを構築していく。



浅沼 幸雄 議員
(政和クラブ)

一問一答方式



多田 勉 議員
(躍進とおの)

一問一答方式

遠野市農林水産振興計画の 成果と今後の見通しは

問.....

遠野市農林水産振興計画は、27年度に最終年度になる。最終年度の計画達成に向けた取り組みは。

答.....

農業生産額の25年度推計は、耕種部門32億1千万円、畜産部門37億円、菌床しいたけ等特産品3億円、合計72億1千万円。27年度は、今までの検証を含ま

問.....

め、新たな次期総合計画策定に取り組む。

答.....

民有林の森林整備面積、再造林面積、林業生産額、木工団地事業体の売上高、公共施設木造化率及び公共施設木質ポイラー設置数等

問.....

の目標数値を掲げ引き続き取り組む。

答.....

24年度から26年度まで実施した原木栽培しいたけ生産継続緊急対策事業の実績を検証し、今後の原木栽培しいたけ生産振興事業に反映したい。この3カ



市内各地で地域活動を支えている若者たち

問.....

若者の定住促進には若者の活発な活動が重要である。若者の新たな地域活動の創造に対する支援方策の確立を。

答.....

若者が実施する地域活動に対する支援の必要性については同じ考えである。若者が自ら実行することは地域に愛着を深め、定住につながる大きな要因になることから、行政の重要な役割の認識の下に若者と向き合い、支援の充実を図っていく。

若者の地域活動に 支援充実を

情報通信技術（ICT）の 活用について

問.....

遠野市では「ICTを活用した情報環境整備研究会」を設立、各分野での活用を考える趣旨のようだが、どのように組立て進めようとしているのか。

答.....

研究会の委員長には、柴田県立大学副学長を委嘱し、委員には情報発信支援等に取り組

問.....

むNPOと市中堅職員で構成、ICTを産業・福祉・子育て・防災等の各分野で活用するため時期総合計画に反映させるよう7月を目前に検討結果をまとめた

答.....

議会改革の中で、ICTを活用した議会運営が求められている。行政としてもICTを活用して効率的に進め

問.....

るべきと考える、見解を伺いたい。

答.....

議会は、フェイス・トゥ・フェイスの議論を基本としているが、審議の迅速化やペーパーレス化を目的に、タブレット端末等を本会議場利用が認められている事例は、全国で45市ある。研究会でも議論を加速させ形にもっていききたい。



情報環境整備研究会の会議の様子



菊池巳喜男 議員
(市民クラブ)

一問一答方式

人口減少の 克服について

問.....

国では「まち、ひと、しごと創生法」の基で、人口1億人確保、GDP成長率を1.5%から2%確保する長期ビジョンを立て、総合戦力を決定したが、人口減少をどう考えていくのか。

答.....

地方経済の消費喚起と生活の支援を目的として、プレミアム付き商品券発行を行っている。内容は、1万円の商品券を購入すると2千円のプレミアム分が付与される仕組みであり、本年6月を目途に販売開始を検討している。

問.....

緊急先行的支援として遠野市では、プレミアム商品券を販売するとの事であるが、詳細は。

答.....

中小企業の技術開発と研究開発、確実なものづくりが産業を支え、高度成長に繋がってきた。当市でも、技術力や研究開発に意欲的に取り組んでいる中小企業もあるので、地方創生法に基づく応援を頂き、地方の活力と人口減少に歯止めとなるような雇用に繋がっていききたい。

わたしのひとこと



菊池 六津美さん
(小友町)

私は今のNPOに従事するまで、自分の住んでいる地域について考えることはありませんでした。『過疎化』『高齢化社会』という問題も他人事のように聞いていました。

ですが、今の仕事に就き、この地域の情報を多く耳にすることになり、今自分の住んでいるこの町の現状を知ることになりました。他人事のように思っていた『過疎化』『少子高齢化社会』という問題が、深刻な問題になっていることを知り、初めて小友町の今・これからというものを考えるようになりました。

地区の中学校が閉校し、その跡地を活用して「町おこし」が

出来るのでは?と色々と考えていますが、その道は遠い現状でもあります。

人口を増やすことは簡単ではありませんが、地域の人たちを大切にし、支えていくことができます。まずは、そこから始めていこうと思います。

このコーナーは、市民の皆様のみちづくりの夢や希望などを掲載しています。掲載を希望される方は、お気軽に当事務局までお申し付けください。

とのおの議会だよりクイズ

○欄に適切な言葉を入れてください。

- その① 遠野市の平成27年度予算は○円
- その② 遠野市議会議員報酬の月額とは○円
- その③ 3月定例会での一般質問者のうち一問一答方式質問者は○人

この議会だよりの中に答えがあるので、最初から最後まで読んでみてください。

《応募方法》 クイズの答え・住所・氏名・年齢をお書きのうえ、ハガキやメールでご応募ください。議会だよりを読んだ感想や、議会へのご意見もお書き添えください。ご意見等は、「市民の声」のコーナーで、できるだけご紹介させていただきます。応募者の中から、抽選で3名の方にすずらん商品券1,000円分をお贈りします。(当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。)

《あて先》 〒028-0392 遠野市宮守町下宮守29-77 遠野市議会事務局 宛

メールでも応募できます!! gikai@city.tono.iwate.jp

《しめきり》 平成27年5月31日(当日消印有効)

～議会だより40号クイズの答え～ その① 8人 / その② 35,000円 / その③ 10cm

編集後記

今、全国各地で人口減少社会に対応した取組が行われています。

本市の人口は、昭和の大合併時は旧市村合計で46,508人、世帯数7,933戸でしたが、今年3月末現在で28,830人、10,845戸となっています。人口は1万7千人以上減少、世帯数は3千戸近く増加しており、核家族化が進行しています。

入学式や卒業式で来賓の方々「私たちの時は、同級生が3クラスや4クラスだったが、少なくなつたものだ」と口にされますが、そこに悲壮感はありません。現実を直視し、いかにして地域を守り育てていくかに、それぞれの思いが伝わってくるような気がします。

議会でも、市当局そして市民の皆様と一体となり、人口減少社会にあっても活力あるまちづくりに取り組んでまいります。(充)

【広聴広報常任委員】	
委員長 菊池 巳喜男	副委員長 小林立 栄
委員 菊池 文雄	委員 照井 充
委員 多田 美也	委員 菊池 也

議会への提言をお待ちしております



環境にやさしい植物性100%インクを使用しています